

目次

浮羽町社会福祉協議会組織構成、平成16年度役員名簿、平成16年度部会長名簿	2
基本目標 活動理念 平成16年度事業報告概要	3
事業報告内容 4頁－24頁	
地域福祉部門 4頁－19頁	
1. 色んな声を拾い上げる	4
2. どうしたらいいのか考える	7
3. 具体的支援をおこなう	8
4. 取り組みの住民啓発と協力者・理解者の発掘	16
在宅福祉サービス部門 19頁－21頁	
5. 介護保険事業に関する事	19
6. 支援費制度に関する事	20
7. 受託事業・補助事業に関する事	20
8. 試行事業に関する事	21
身体障害者小規模通所授産施設部門 21頁－23頁	
9. 日常作業の安定供給	22
10. 新しい仕事づくりの検討	22
11. 自立生活と一般就労への支援	22
12. 通所者の交流促進に関する取り組み	22
13. 地域との接点をつくる取り組み	22
14. 家族の想いを汲み取る取り組み	23
公益事業部門 24頁	
15. 自宅葬に関する事	24
16. 斎場葬に関する事	24
会議等開催状況 25頁－28頁	25
平成16年度寄付者名簿 29頁－32頁	29

浮羽町社会福祉協議会組織構成

議決機関	評議員会 30名
執行機関	理事会 12名
監査機関	監事会 2名
運営委員会	相談所運営委員会 貸付調査委員会 葬祭事業運営委員会 献血推進協議会 介護保険事業運営委員会
部 会	財政部会 障害者・児童福祉部会 福祉教育・ボランティア部会 高齢者福祉部会
特別委員会	斎場建設委員会 吉井・浮羽合併特別委員会 よりあい・福祉会活動検討委員会

平成16年度役員名簿

(平成17年2月28日)

役 職	氏 名 (選出区分)
理事 (会長)	高浪 務 (学識経験者)
〃 (副会長)	泉 和鶴也 (学識経験者)
〃 (副会長)	和田 奈保 (婦人会)
〃	平川 光臣 (町行政)
〃	今村 茂清 (町議会)
〃	欠 員 (民生委員児童委員協議会)
〃	坂本 丈祐 (区長会)
〃	松岡 重忠 (公民館)
〃	伊藤スマ子 (学識経験者)
〃	石井 喜七 (学識経験者)
〃	大山 卓 (学識経験者)
〃	江藤 洋介 (学識経験者)
監 事	大山 忠義 (学識経験者)
〃	川原 幸枝 (学識経験者)

平成16年度部会長名簿

(平成17年2月28日)

部 会 名	部 会 長 名
財政部会	諫山 勝
障害者・児童福祉部会	別府 美江
福祉教育・ボランティア部会	佐藤 智水
高齢者福祉部会	河内 秀夫

本会は、社会福祉法に明文化された『地域福祉の推進役』としての役割・機能を果たすため、次の基本目標および活動理念のもと事業を実施していきました。

基本目標「誰もが幸せに暮らせるまちづくり」

活 動 理 念

1. 地域住民・当事者の色々な声をしっかり聴きとって一緒に考えます
2. より多くの地域住民の力で福祉のまちづくりを実現します
3. サービスの質の向上を図り在宅福祉の充実に努めます

平成16年度事業報告

社会福祉法人
浮羽町社会福祉協議会

1. 概 要

平成16年度は自治体の合併に伴い社協も合併の年でしたが、両町の取り組みの“良さ”をうまく融合させて「うきは市社協」に繋いでいけるように、十分な検討を重ねていった年となりました。また、合併の調整等で時間が割かれる中、浮羽町の福祉が低下しないように、次の4つの部門で事業をおこないました。

1. 地域福祉活動部門

合併直前の年でしたので、地域福祉活動の基盤組織づくりを強化し、全地区にふれあいセンターが設置完了いたしました。また、小地区の地域組織化促進として、福祉会設置に向けた福祉問題調査活動を進め、複数区で福祉マップが完成しました。各福祉団体については合併調整が必要でしたが、担当職員を配置して円滑な調整ができるように努めました。

2. 身体障害者小規模通所授産施設部門

地域からあがってくる受入ニーズに柔軟に対応しながら、利用者の個性を尊重した支援をおこないました。また新規の活動として、パン工房づくりに関しての研修や会議を重ね、利用者や家族の意識も新たな就労に向けて高まりを見せています。

3. 在宅福祉サービス部門

在宅で生活する要支援・要介護の方々に、良好な福祉サービスが提供できるように、サービスの質の向上に努めました。また、地域福祉活動と連携を図りながら、社協らしい安心安全な在宅福祉サービスの提供をおこないました。

4. 公益事業部門

「生活の無駄をなくす運動」の一環として、今まで実施してきた社協葬祭事業ですが、時代の流れと共に町民の皆さまより熱望されておりました社協の福祉斎場建設に関して、町行政や関係団体と十分な協議を重ねて建設に着手し、平成16年12月に「うきは斎場」の斎場葬儀事業を開始いたしました。

II. 事業

地域福祉部門

1. 色んな声を拾い上げる

①相談窓口の充実強化

町民の皆さまから生活上の悩みなどをお寄せいただき、地域での福祉問題を把握、解決していくために、次の様な相談窓口を設置して、福祉ニーズの情報を把握しました。

設置相談窓口	開設日	開設日数	延べ相談件数
心配ごとよろず相談	毎週月～金曜日	207日	132
弁護士無料法律相談	毎月第4木曜日（年12回）	11日	58
母子父子婦人相談	毎月（年12回）	11日	11
結婚相談	毎月14日（年12回）	12日	39
障害者相談	毎月21日（年12回）	11日	8
地域福祉権利擁護・成年後見相談	随時	—	—

〔心配ごとよろず相談実績〕

相談所開設日数	207
相談来訪者	132
相談場所	132
社協相談室	107
電話相談	25

相談援助事項	132
終了解決	56
相談継続	3
社協による援助実施	3
社協の在宅福祉サービス	3
他相談機関への引継	30
他機関・組織への紹介	40
民生委員児童委員	7
福祉事務所・福祉課	4
その他行政機関	17
その他民間組織	12

ニーズ・相談分野		132																																			
暮らし住まい	30	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">福祉・教育</th> <th>57</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心身障害者（児）福祉問題</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>介護問題</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>生活器具（自助具・補装具）</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>手帳</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>就労</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>母子・父子福祉問題</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>母子寡婦資金</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>老人福祉問題</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>介護</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>苦情問題</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>行政施策に関する苦情</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>相隣関係の苦情</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>その他苦情一般</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table>	福祉・教育		57	心身障害者（児）福祉問題	5	介護問題	1	生活器具（自助具・補装具）	1	手帳	1	就労	2	母子・父子福祉問題	1	母子寡婦資金	1	老人福祉問題	1	介護	1	その他	57	苦情問題	25	行政施策に関する苦情	5	相隣関係の苦情	14	その他苦情一般	6	その他	32	その他	32
福祉・教育			57																																		
心身障害者（児）福祉問題	5																																				
介護問題	1																																				
生活器具（自助具・補装具）	1																																				
手帳	1																																				
就労	2																																				
母子・父子福祉問題	1																																				
母子寡婦資金	1																																				
老人福祉問題	1																																				
介護	1																																				
その他	57																																				
苦情問題	25																																				
行政施策に関する苦情	5																																				
相隣関係の苦情	14																																				
その他苦情一般	6																																				
その他	32																																				
その他	32																																				
生計問題	22																																				
公的扶助（生活保護）	5																																				
生活福祉資金	2																																				
ローン問題	5																																				
公私借入問題	3																																				
サラ金問題	6																																				
小口資金貸付	1																																				
年金問題	1																																				
国民年金	1																																				
職業・生業問題	2																																				
求職	1																																				
賃金	1																																				
住宅問題	5																																				
借家	2																																				
転居	1																																				
家賃	1																																				
増改築	1																																				
家族	20																																				
家族問題	11																																				
夫婦関係	4																																				
親子関係	3																																				
嫁姑関係	1																																				
家庭不和	2																																				
親族問題	1																																				
結婚問題	1																																				
内縁相談	1																																				
家族	8																																				
離婚問題	8																																				
離婚相談	4																																				
離婚手続き	2																																				
慰謝料	1																																				
面接交渉財産分与	1																																				
健康・医療	3																																				
医療問題	2																																				
優生保護	1																																				
医療施設	1																																				
精神保健問題	1																																				
情緒障害	1																																				
法律	14																																				
人権・法律問題	6																																				
法律扶助	1																																				
法律手続き	2																																				
法律問題	2																																				
暴力	1																																				
財産問題	8																																				
遺産分割	3																																				
金銭貸借	1																																				
名義変更	1																																				
債務整理	2																																				
贈与	1																																				
福祉・教育	8																																				
児童福祉・母子保健問題	1																																				
児童手当	1																																				

〔弁護士無料法律相談実績〕

相談所開設日数	11
---------	----

相談来訪者	58
-------	----

相談結果	60
指導助言	57
弁護士紹介	1
扶助協会への紹介	1
相談担当者相談継続	1

ニーズ・相談	71
一般民事関係	59
不動産関係	12
所有権	1
賃借権	4
建物収去土地明渡	1
日照権	1
相隣	5
債権関係	8
貸金	3
売買	1
請負代金	1
その他	3
損害賠償	6
その他	6
その他	11
信販	3
倒産破産	2
労働関係	1
その他	5
家事関係	22
離婚	9
離婚以外の夫婦関係	1
相続	6
親子	1
その他	5
一般事件	4
損害賠償	2
賃料請求	1
恐喝	1
特殊事件	8
サラ金	7
外国人	1

〔母子父子婦人相談実績〕

相談所開設日数	11
---------	----

相談来訪者	8
-------	---

相談件数	11
------	----

相談内容	
修学支度金貸付	2
修学資金償還	1
修学資金貸付	2
生計問題	1
住宅問題	1
母子福祉制度の紹介	1
母子会の紹介	1
技能習得資金貸付	1
夫の暴力	1
離婚後の自立支援	1

〔結婚相談実績〕

相談所開設日数	12
---------	----

相談来訪者	29
-------	----

相談件数	39
------	----

相談内容	
紹介斡旋	25
見合い	2
成 立	0
取り下げ	2
町外相談所との連絡	36
町内新規	11
町外新規	5

登録者との連絡回数	35
-----------	----

〔障害者相談実績〕

相談所開設日数	11
---------	----

相談来訪者	7
-------	---

相談件数	8
------	---

相談内容	
住宅問題	1
結婚問題	2
手帳	2
障害年金	1
公共交通機関減免	1
精神障害減免	1

〔地域福祉権利擁護・成年後見相談実績〕

標記の相談については随時相談に応じ、役場健康福祉課と協議しながら、制度利用の必要性を検討してきましたが、制度利用に結びついたケースが1件、制度利用をせずにそのまま経過を見守るケースが1件ありました。

また、病院入院や施設入所者で該当する方については、情報の提供を行っていただくように、近隣の施設や病院には連絡をしております。

②相談機能の周知徹底

本会が様々な相談窓口を開設していることを、町民の皆さまに周知していくために、次の様な方法でお知らせしました。

- ・役場防災無線に協力をお願いし、毎日の放送の中で相談窓口開設日時をお知らせしました。
- ・毎月発行の社協だよりの中に、相談窓口開設日時を掲載し、全戸に配布しました。
- ・「相談窓口のお知らせ」のパンフレットを作成し、会合の際などに配布しました。
- ・福祉委員の皆さまに相談窓口の設置を説明し、区民の方への紹介をお願いしました。

③相談対応の専門性向上

年々多様化する相談内容に対応していくため、相談員および本会職員を対象に相談援助技術向上のための研修を実施しました。

実施日	内 容・講 師	参加者
5/27	○相談を受けるにあたっての聞き手側の姿勢について ○カウンセリングの実技	24名
7/13	小串 武 氏 (元福岡県精神保健福祉センター社会復帰課長) (精神障害者共同作業所「かうふい工房へるる」所長)	18名

④関係機関との連絡強化

様々な内容の相談に対応していくために、次のような相談機関・組織との連携を密にし、随時情報交換を図りました。

- ・久留米保健福祉環境事務所 ・筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会 ・福岡県弁護士会筑後部会
- ・うきは警察署 ・うきは消防署 ・医療機関（奥村病院、田主丸中央病院等） ・浮羽町商工会

⑤行政区・地区ごとの働きかけ

小地域での相談を受けるために、各行政区に働きかけて福祉小座談会を開催していただき、区内の個別課題を情報交換しました。

実施回数	実 施 区 名
28回	朝田原 旭町 浮羽 東浮羽 御幸通 千足五 川原町 宮本 馬場 東高見 1.2.3.4.5 一の瀬 下組 川籠石 大野原 西高見 1.2.3.4.5 袋野 保木 前迫 白土 笹の隈 中崎 糸丸 中鶴 温泉 川端 下の丁 祇園町 藤波 妹川全区

⑥当事者組織への働きかけ

福祉関係団体に担当職員を配置し、各団体の会合等に参加して、団体活動の状況や会員の生活状況などについて情報を収集しました。また、団体でのアンケート調査実施支援などをおこないました。

⑦個々の問題への働きかけ

福祉委員や福祉会、福祉座談会などで得られた要支援情報については、役場健康福祉課や地元の民生委員児童委員と連携を取りながら、本人の状況確認や訪問による聞き取りなどをおこないました。

また、福祉委員対象に活動調査を実施し、区内の状況などを報告していただきました。

⑧組織代表者等への働きかけ

〔部会の開催〕

町内の各組織や団体などから、地域の福祉課題や社協事業へのご意見をいただくために、次の四つの部会を設置して、情報交換をおこない社協への提言をいただきました。

部 会 名	開催期日	参加者
財 政 部 会	6/24 11/2	8名 3名
高 齢 者 福 祉 部 会	7/15 2/17	12名 17名
障 害 者 ・ 児 童 福 祉 部 会	7/22 2/3	11名 9名
福祉教育ボランティア部会	2/15	15名

〔委員会の開催〕

平成16年度、特に協議が必要な内容について論議を深め、課題を明確にし対策を考えていくために、以下の特別委員会を設置しました。

委員会名	内 容	委員数	開催日
吉 井 ・ 浮 羽 合 併 特 別 委 員 会	浮羽町・吉井町社会福祉協議会合併に伴う協定項目の調整	8名	4/28, 6/30, 7/30, 8/20 11/11, 1/12, 2/3, 2/15
よりあい・福祉会活動 検 討 委 員 会	よりあい・福祉会の活動に関わる助成金支出や、合併後の活動支援のあり方を検討	11名	6/21, 7/2, 10/13, 10/29 11/17, 12/15, 1/20

〔各団体への働きかけ〕

福祉情報を拾い上げ支援に繋げるために、福祉情報の提供や要支援者情報の収集をおこなわせていただくことの申し入れを、各組織の代表者等にお願いし、各組織の会合の際に同席説明させていただきました。

⑨全町民を対象とした働きかけ

社協だよりを活用して、住民の皆さまからのご意見をいただけるように、返信用のご意見封書を添付して発行しました。(7/15号 10/15号 2回)

2. どうしたらいいのか考える

①支援機関との連携

福祉ニーズを解決するために、そのニーズに応じて各関連機関と連携を図り、ケース支援会議を実施しました。

②福祉制度の学習（相談員・職員）

個々の福祉ニーズに応じた適切な制度紹介やサービス提供がおこなえるように、相談員および職員が研修に参加し、福祉制度や法制度の学習を進めました。また、研修会にて知り得た町外の相談機関や専門家とも連絡して、適切な相談対応が出来るように、アドバイスを受けております。

期日	研 修	参加者	会場
5/27	筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会研修	1名	久留米市
8/20	あいゆう福祉の当番弁護士研修	1名	筑紫野市
10/8	相談実務担当者会議（県弁護士会筑後部会主催）	10名	吉井町
11/18	地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会	2名	春日市
12/7	地域福祉権利擁護事業再確認研修	2名	久留米市
12/17	筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会研修	1名	大牟田市
2/4-5	あいゆう福祉の当番弁護士研修	2名	筑紫野市

③他所の先駆的取り組みから学ぶ

相談に関する窓口の設置や、福祉サービスの開発・実施については、先駆的な取り組みを実施している他所へ連絡を取り、資料取り寄せや情報交換をおこないました。

④当事者（会）家族（会）と考える

当事者や家族の問題については、ケースが所属する組織や関係する団体に相談し、福祉サービス以外に関係団体で関われる事についての検討をおこないました。

⑤地域支援者・協力者と考える

〔ケース会議の実施〕

支援が必要なケースの場合、福祉会や地区の民生委員、福祉委員、区長等にケース会議を要請し、社協や役場、公民館などに集ってもらい、地域での支援方法を検討しました。

〔ふれあいセンター連絡会〕

地域の福祉活動の基盤であるふれあいセンター連絡会を開催し、浮羽町全体の福祉課題や福祉活動の情報交換、活動の検討をおこないました。（ふれあいセンター連絡会開催日：6/18 10/5 2/7）

⑥ボランティア従事者と考える

既存の福祉サービスや各地区・区の協力が得られない、またはケースが近隣住民には頼みたくないというような福祉ニーズについては、ボランティア連絡協議会や個人のボランティア従事者と協議して、支援の検討をおこないました。

⑦他の社協との情報交換

特に両筑地区管内の他の社協と連携を取りながら、それぞれの福祉ニーズの事例情報交換や、取り組みの情報交換をおこない、共同で支援出来る内容などについても検討しました。

3. 具体的支援をおこなう

①金銭的支援を行うサービスの活用

民生委員児童委員協議会の指導のもと、低所得世帯の更生指導をおこなう一環として、資金貸付制度の運用をおこないました。

〔生活福祉資金貸付事業〕

平成16年度の生活福祉資金貸付事業は、申込者がありませんでした。

《昭和39年から平成16年度までの生活福祉資金貸付事業活用状況》

資金種別	件数	資金額(円)	資金種別	件数	資金額(円)
更生資金	57	15,730,000	生活資金	8	2,402,000
障害更生	25	18,320,000	療育資金	9	1,088,000
福祉資金	3	2,200,000	災害援護	14	2,400,000
住宅資金	50	27,550,000	離職者支援資金	1	990,000
修学資金	192	142,917,000	合計	359	213,597,000

〔育英奨学資金貸付事業〕

平成16年度の育英奨学資金貸付事業は、申込者がありませんでした。

《昭和40年制度発足以来の奨学生採用状況及び進路》（平成17年4月1日現在）

対象	高等学校、高等専門学校 16,000円 (平成12年度採用者より)	区分	人数	進学の内容		卒業後の進路			
				普通科	実業科	大学・専修学校進学	就職	家業	リター
貸与月額	卒業後6ヶ月据置 5年月賦(無利子)	卒業生	138	85	53	37	95	5	1
		在校生	4	1	3				
償還		計	142	86	56				

〔援護資金貸付事業〕

平成16年度（社協合併のためH16.4～H17.2の11ヶ月）

区 分	年度当初償還残額	件数	年度内貸付額	件数	年度内償還額	年度末償還残額	件数
前年度以前貸付	783,300	8			468,800	314,500	4
年度内貸付			120,000	2	20,000	100,000	1
合 計	783,300	8	120,000	2	488,800	414,500	5

②社協独自のサービスの活用

〔浮羽町福祉サービス利用援助事業〕

日常の金銭管理などに支援が必要な方に対して、福岡県社会福祉協議会が実施している地域福祉権利擁護事業とは別に、浮羽町独自で福祉サービス利用援助事業を実施し、金銭管理や書類手続き支払代行などの支援をおこないました。（サービス利用者：3名 依頼相談者：1名（相談取り下げ））

〔よりあいコーディネーター派遣事業〕

各区でのよりあい活動を支援するために、ボランティアセンターによりあいコーディネーター登録していただき、各区からのよりあい指導要請に応じて指導者の派遣を随時おこないました。

（登録者 個人：4名 団体：2団体）（派遣実績：12回30名派遣）

③会員制互助システム事業の活動支援

〔ハンディ移送サービスうきは〕

利用会員	33名	
歩行が困難な高齢者	19名	
身体障害者	1名	
視覚障害者	4名	
車椅子常乗者	3名	
知的障害者	1名	
内部障害者	5名	
協力会員	7名	
協 力 者	7名	

実施件数	493件	
通院送迎（ヘルパー同行）	96件	
通院介助（送迎のみ）	267件	
その他（買い物、銀行、床屋外）	130件	

会員制の移送支援団体として、社協公用車を使用し送迎などの事業を実施していただいております。

送迎用の車輛は、軽乗用車、軽ワゴン、介護車、リフトカーから選択することができます。なお、どの車輛も車椅子を折りたたんで運ぶことができますが、リフトカーについては、車椅子に乗ったままの移送が可能です。

〔うきうき福祉サービス〕

利用会員	49名	
独居高齢者	3名	
高齢者夫婦	36名	
障 害 者	6名	
母子家庭	2名	
そ の 他	2名	
協力会員	7名	
協 力 者	7名	

実施件数	42件	
庭の手入れ（草刈り、消毒、剪定）	21件	
運搬作業	1件	
家屋修理、器具取付	20件	

会員制の支援グループとして、主に家屋やその周辺の手入れなどの軽作業に関わっていただいております。（軽度生活支援事業と併用しながら、事業利用が可能な方については既存のサービスを利用していただくようにしています。）

④近隣・相互の助け合い活動の推進

〔ボランティアセンター運営〕

ボランティアセンターでは、毎週月曜日～土曜日（日、祝日は休み）の8:30～17:00にボランティア活動に係る様々な相談、依頼を受けて需給調整をおこないました。

【平成16年度ボランティアニーズ調整実績】

相談内容	件数
移送介助	516件
運搬作業	1件
器具の取付、点検、調整	5件
庭木の剪定（消毒、草刈り含む）	23件
家屋の修理（窓ふき含む）	17件
ボランティア活動相談	12件
その他	14件
計	588件



幹旋先	件数
社協事業へ	8件
浮羽町ボランティア連絡協議会	8件
うきうき福祉サービス会	36件
ハンディ移送サービスうきは	493件
浮羽郡シルバー人材センター	1件
その他（専門機関等）	18件
公的機関（行政、福祉事務所など）	3件
キャンセル	21件
計	588件

浮羽町ボランティア連絡協議会の対応については、無償活動（ただし材料費等は実費負担）です。

うきうき福祉サービス会、ハンディ移送サービスうきはについては、会員制低額有償サービスとして、会員間の相互支援活動としておこなわれる有償サービスです。

ボランティア活動や低額有償サービスで対応できないケースについては、浮羽郡シルバー人材センターや浮羽町農業委員会、その他の機関へ連絡し対応していただいております。

ボランティア活動相談については、配食サービスボランティア体験希望者、福祉施設ボランティア体験希望者などの相談に応じて、各機関と連絡調整をしながら、ボランティア参加を促しました。

〔赤い羽根共同募金〕

共同募金については、福岡県共同募金会浮羽町分会の事業ですが、浮羽町の地域福祉活動の財源として配分金をいただいておりますので、啓発資材の配布、募金PR活動、集計事務等の事業協力をおこないました。また、社協だより別冊として、赤い羽根だよりを発行しました。

また、街頭募金活動については、町内の障害者福祉施設にご協力いただき、募金活動を実施していただきました。

〔歳末たすけあい活動〕

歳末たすけあい募金の年末見舞金の配分については、配分委員会の決定のもとで、在宅要援護者および町内福祉施設入所者に取り次ぎをおこないました。

援護の必要な世帯	23世帯53名	交通遺児	1世帯2名
在宅寝たきり・痴呆症高齢者	30名	障害者福祉施設	2施設
在宅重度心身障害者	31名	高齢者福祉施設	2施設

また、年末年始援助活動として、各団体やふれあいセンターに活動費の助成をおこない、次のような活動を実施していただきました。

独居高齢者福祉パトロール活動	子育て支援クリスマス事業	高齢者福祉施設でのクリスマス交流事業
正月用おもち配布事業	施設入所者との交流事業	ふれあいセンター年末年始活動

〔火災罹災者へのお見舞い〕

平成16年度に火災（全焼、全損）に遭われた世帯に対して、寝具もしくは現金のお見舞いをしております。

（8月24日1世帯2名分 1月28日1世帯2名分）

〔たすけあい献血事業〕

恒例の年頭たすけあい献血として、今年度も多数の町民の皆さまに献血のご協力をいただきました。

実施月日	実施地区	実施回数	参加者数	献血者数	200ml 献血	400ml 献血	献血車配置
1/3(月)	大石地区	1	199	158	7	151	2
	小塩地区	1	54	43	2	41	1
	妹川地区	1	67	55	2	53	1
1/4(火)	御幸地区	1	316	243	10	233	3
	山春地区	1	199	170	6	164	2
1/5(水)	田籠地区	1	27	24	2	22	0.5
	新川地区	1	35	32	4	28	0.5
	全町対象	1	住所を確認し各地区計に入れています				
1/3-5の間	町外参加者		49	36	4	32	
合 計		8	946	761	37	724	11

* ご協力いただいた血液は、年末年始の医療機関で不足しがちな、医療用、輸血用血液などに使用されています。

年頭たすけあい献血以外で、町内の事業所において事業所献血を実施しました。

実施月日	事業所名	参加者数	献血者数	200ml 献血	400ml 献血	献血車配置
4/20	浮羽町役場	35	32	2	30	1

* 事業所献血では、浮羽町役場にご協力いただきました。

⑤ふれあいセンター活動への支援

各地区のふれあいセンター活動をサポートしていくため、それぞれの地区に担当職員を配置し、ふれあいセンター活動への情報提供や活動支援、運営費・活動費の助成をおこないました。

〔ふれあいセンター運営費算定基準〕

世帯数区分	運営費(円)	該当地区
0～500世帯	80,000	妹川 田籠 新川 小塩
501～1,000世帯	120,000	大石 山春
1,001～1,500世帯	160,000	
1,501～2,000世帯	200,000	
2,001～2,500世帯	240,000	御幸

〔ふれあいセンター活動費算定基準〕

平等割り：各地区とも一律 45,000 円（7地区 総額 315,000 円）

分館数割り：一分館につき 3,300 円（91分館 総額 300,300 円）

世帯数割り：一戸につき 100 円（4,769 戸 総額 476,900 円）

高齢率割り：浮羽町の高齢率 25.5% を基本値に 100% として、各地区の高齢率比率を算出し、基本額 80,000 円から、その比率に応じて算出。

	浮羽町	御幸地区	山春地区	大石地区	小塩地区	妹川地区	新川地区	田籠地区
高齢率	25.2%	21.5%	26.3%	25.7%	34.1%	29.5%	39.1%	33.5%
高齢率比率	100.0%	85.3%	104.4%	102.0%	135.3%	117.1%	155.2%	132.9%

年間定率助成金額

	御幸地区	山春地区	大石地区	小塩地区	妹川地区	新川地区	田籠地区	合 計
平等割	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	315,000
分館数割	92,400	56,100	59,400	33,000	16,500	26,400	16,500	300,300
世帯数割	234,100	87,400	91,400	24,400	16,900	15,900	6,800	476,900
高齢率割	68,200	83,400	81,500	108,200	93,600	124,100	106,300	665,300
計	439,700	271,900	277,300	210,600	172,000	211,400	174,600	1,757,500

※上記定率助成金以外に、ふれあいセンター事業経費で不足した分は、追加助成しています。

⑥小地区福祉会活動への支援

〔福祉会設置促進（福祉問題調査活動と改善活動の推進）〕

福祉会設置を各区に促すために、ふれあいセンターと協働して各区の福祉会説明会へ出向いたり、福祉問題調査活動の実施に向けた支援をおこないました。

《福祉問題調査活動実施区》

実施月日	地区名	区名	参加者数
平成16年5月23日	大石地区	祇園町 下の丁 川端 温泉	121名
平成16年10月3日	大石地区	東高見 1.2.3.4.5区	252名
平成16年10月31日	大石地区	西高見 1.2.3.4.5区	117名

〔福祉会活動支援助成〕

各区福祉会へ以下のように活動費助成をおこないました。

福祉会名	地区名	福祉会設置年度	助成額	福祉会名	地区名	福祉会設置年度	助成額
古川村区	大石地区	平成12年度	30,000円	川原町区	御幸地区	平成13年度	30,000円
保木区	山春地区	平成12年度	25,000円	三春原区	山春地区	平成14年度	30,000円
荒瀬・畑中区	山春地区	平成12年度	20,000円	糸丸区	大石地区	平成15年度	18,000円
袋野区	山春地区	平成12年度	20,000円	中鶴区	大石地区	平成15年度	15,000円
西長瀬区	山春地区	平成12年度	25,000円	東の6区	大石地区	平成15年度	30,000円
櫻ヶ平区	妹川地区	平成13年度	30,000円	大野原区	山春地区	平成16年度	30,000円
旭町区	御幸地区	平成13年度	30,000円				

⑦福祉委員活動への支援

〔福祉委員だより〕

毎月1日発行の「福祉委員だより」にて、福祉座談会で得られた地域課題や、他の福祉委員活動紹介、福祉制度の情報、よりあいなどをサポートする遊具の紹介などをおこないました。

〔活動アンケート調査〕

福祉委員を対象にアンケート調査を実施し、福祉委員活動の状況把握、よりあい実施状況、区内の要支援世帯の有無、民生委員との情報交換、活動での問題や悩みなどご意見をお寄せいただきました。（1月1日の福祉委員だより送付と一緒に調査を実施、用紙に記入して郵送返信できるようにしました）

〔福祉委員研修の支援〕

各ふれあいセンターにて福祉委員の研修等を企画実施していただいておりますが、本年度は4つの地区にて福祉委員研修の一環としての、福祉レクリエーション講習を実施しました。

開催日	対象者	会場
平成16年5月21日	妹川地区福祉委員外	妹川生活改善センター
平成16年6月16日	御幸地区福祉委員外	御幸公民館
平成16年6月24日	山春地区福祉委員外	山春公民館
平成16年7月10日	小塩地区福祉委員外	小塩生活改善センター

⑧ボランティア従事者への支援

〔浮羽町ボランティア連絡協議会〕

浮羽町ボランティア連絡協議会には、複数のボランティア団体が登録していただいておりますが、それぞれの団体活動が円滑におこなわれるように、また運営が円滑におこなわれるように、活動費の助成や活動に対しての助言、支援をおこないました。

※浮羽町ボランティア連絡協議会所属団体については次頁の一覧表を参照。

《浮羽町ボランティアセンター登録団体一覧表》

平成17年2月28日現在

※浮羽町では以下のような団体がボランティアセンターに登録し活動をおこなっています。

団体名		会員数	活動内容	発足年月	一般対応
浮羽町ボランティア連絡協議会	浮羽町日本赤十字看護奉仕団あいの会 (日赤介護講習修了者グループ)	110	高齢者(1人暮らし、老夫婦)とのふれあい会 手作り弁当配布 シルバー男性料理教室 デイサービスセンター美化活動 施設入所者訪問	H3.7	有
	旭町美化ボランティア	20	旭町の道路脇・水路の空き缶等回収 区内の美化活動	H3.4	無
	五十七六会(いとなむかい)	21	大石校区の高齢者とのふれあい食事会 大石校区の声かけ訪問 デイサービスセンターのおやつづくり	S62.10	無
	希望が丘	6	小塩地区の清掃活動 赤い羽根共同募金街頭募金協力	H7.5	無
	声のグループ うさぎ	7	目の不自由な方々に町情報(広報うきは、議会だより、社協だより等)や物語を録音	S60.10	有
	さくら組	13	福祉・ボランティアイベント等への参加協力	H4.9	有
	小修理ボランティア	4	高齢者世帯や障害者世帯を主として、水道関係・ 家屋補修および庭の片づけなどを実施	H3.3	有
	七施会(ななせかい)	15	社協の福祉給食の配食活動	H2.7	無
	ビューティーボランティア	2	寝たきり高齢者、障害者を主として訪問美容活動 (髪カット、パーマ)	H6.4	有
	婦人民生委員	12	高齢者世帯声かけ 手作り弁当の配布 高齢者(一人暮らし、老夫婦等)とのふれあい食事会 シルバー男性料理教室 施設入所者訪問	H2.5	有
	舞踊ボランティア	17	福祉施設への訪問活動 敬老会、子ども会、盆踊り大会などへの協力	S53.6	有
	矢車草の会	5	車いす社交ダンス普及 指導者の育成・後継者の養成 地域福祉活動への協力	H11.7	有
団体・グループ：12 会員数：232					
団体名		会員数	活動内容	発足年月	活動方法
その他の団体・個人	ハンディ移送サービスうきは	7	高齢者・障害者の移送サービス(有償・会員制)	H7.11	会員制
	うきうき福祉サービス	8	高齢者、障害者世帯を主として、家屋修理、家事援助(除草作業、庭木の剪定等)	H6.1	会員制
	運転ボランティア	13	社協の福祉給食の配食活動	随時	登録制
	手話サークルほたる	20	会員の勉強会 講習会の開催 各種イベント等での通訳	H7.6	サークル
	ひまわり文庫 おはなし会	8	働く女性の家にておはなし会を実施 施設や子ども会に出向いてのおはなし会	H8.4	会員制
	ハッピーかい	15	町内外の福祉施設や町内のよりあいでのセラピューティックケア、ハンドケアの実施	H13.4	会員制
	よりあいコーディネーター	6	町内のよりあい健康チェック、健康体操、手遊び、ゲーム、レクリエーション指導支援	H15.4	会員制
団体・グループ：5(58名) 個人：19名					
活動者合計		団体・グループ：17(290名) 個人：19名			

⑨当事者や家族の支援

〔在宅介護者支援事業〕（介護家族のつどい、リフレッシュ事業）

平成2年度に発足している、「介護家族の会」の運営に協力しながら、会の自主活動支援をおこないました。（介護家族の会（コスモスの会）：会員数22名〔平成17年3月末現在〕）

主 な 行 事	実 施 日	参加者
介護者家族のつどい	5月27日	19名
介護者リフレッシュ事業（日帰り旅行）	10月6日	18名
介護者家族のつどい	12月2日	18名
介護者家族のつどい	2月22日	19名

〔老人クラブ活動支援・助成〕

健康と生きがいづくり、そして奉仕を目的として活動する町老人クラブ連合会の運営に協力しながら、老人クラブの自主活動の側面的支援をおこないました。活動費助成もおこなっています。

町老人クラブ連合会では、健康づくり活動として軽スポーツなどに取り組んでいます。健康体操の講師の連絡調整や、ニュースポーツの指導、ニュースポーツ用具の貸出などの支援も実施しました。

〔福祉用具無料貸出〕

在宅で介護をおこなっておられる方々を支援するために、社協保有の福祉用具の貸出をおこないました。

（平成16年度福祉用具貸出実績：総件数784件）

貸出用具	貸出件数
車 椅 子	490件
リクライニング車椅子	0件
介護ベッド	142件
ポータブルトイレ	91件
エアマット	49件
歩 行 器	12件

*ただし、福祉用具の貸出は一つの物品について1ヶ月の貸出期間ですので、一つの物品を同一の方が1年間借りた場合は、12件とカウントされません。

〔よりあい開催支援・活動助成〕

各区で実施されている“よりあい”活動に対して、開催費の助成をおこなうほか、福祉器具の貸出、遊具の貸出、指導員の派遣、講師の連絡調整などの支援をおこないました。

－平成16年度よりあいの実績－（但し報告書提出分のみ）

よりあい開催回数	171回	地区	行政区	会場	高齢者	お世話人 その他	参加者計	開催数	25名以上 参加
よりあい開催区数	63区	妹川	3/5	3	162	78	240	16	0
よりあい開催会場	51会場	新川	0/8	0	0	0	0	0	0
参加者の内訳		田籠	5/5	3	140	77	217	15	1
高 齢 者 参 加 者	延2,528名	小塩	6/10	8	329	105	434	26	3
世話人（民生委員）	延129名	山春	14/17	13	579	282	861	40	11
世話人（福祉委員）	延407名	大石	16/18	6	368	452	820	23	16
世話人（ボランティア）	延426名	御幸	19/28	18	950	604	1,554	51	34
参加者（子ども）	延251名	計	63/91	51	2,528	1,598	4,126	171	65
その他の参加者	延385名								
計	延4,126名								

各区の要請に応じて、よりあいコーディネーター派遣、職員派遣をおこないました。

派遣実績：よりあいコーディネーター派遣実績 12回 30名

社協職員派遣実績 46回 39名（デイサービス：4 ヘルパー：3 地域担当：39）

《よりあい遊具無料貸出》

各区のよりあい会場での遊具借用要望に応じて、各種遊具等を貸し出しています。

遊具名	個数	遊具名	個数	遊具名	個数
金魚カード	1	スタビボール	4	ビーンバッグZOO	14
スーパージャンボサイコロ	1	たいこ相撲	4	ペットボトル割り箸	14
パラシュート	1	スロービー	4	お手玉	15
開運お手玉ボード	2	ビーンボーリング	4	オーバルボール	16
神戸ミニヤード	2	思いでカルタ	4	釣りっこゲーム	16
フライングディスクストラックアウト	2	ゲーゴルゲーム	5	カップイン	18
スパイダーリフト	2	ひもゲーム	5	ワナゲゲーム	20
スマイル射的	2	うさぎカード	5	すき焼きじゃんけん	21
ビンゴゲーム	2	大江戸パニック	6	ポッチャターゲット	33
サークルジャンプ	2	点鳥ルーレット	6		
ラグビーボール	2	フラフープ	6	物品名	個数
ゲームレール	3	バルバレー	8	カラオケセット	3
ジャンボトランプ	3	トスランターゲット	9	ビデオプロジェクター・スクリーン	8
フライングディスク	3	火の玉ゲーム	9	折りたたみイス	10
ペットボトルボーリング	3	羽根っこゲーム	10	血圧計	14
フリープロロー	3	スカットボール	11	足浴器	104

貸出団体・グループ：96 団体・グループ
 貸出回数：195 回
 貸出延べ個数：440 個（遊具：301 その他：139）

〔金婚祝福の会開催〕

高齢者福祉活動の一環として、めでたく金婚式を迎えられたご夫婦をお祝いするために、金婚祝福の会を実施しました。

開催年度	祝福組数	開催年度	祝福組数	開催年度	祝福組数	開催年度	祝福組数
昭和 42 年	116	昭和 52 年	24	昭和 62 年	20	平成 9 年	84
43 年	29	53 年	23	63 年	18	10 年	71
44 年	25	54 年	31	平成元年	31	11 年	70
45 年	26	55 年	31	2 年	38	12 年	51
46 年	32	56 年	33	3 年	36	13 年	44
47 年	19	57 年	35	4 年	35	14 年	41
48 年	15	58 年	27	5 年	41	15 年	43
49 年	29	59 年	35	6 年	32	16 年	67
50 年	28	60 年	34	7 年	31	合 計	1,475
51 年	18	61 年	38	8 年	74		

〔身体障害者福祉協会活動支援・助成〕

浮羽町身体障害者福祉協会の活動について、以下のような支援を実施しております。

期日	行 事	参 加 者	支 援 内 容
5/9	福岡県身体障害者体育大会（博多の森陸上競技場）	選手5名 役員・家族32名	貸切バス代助成・同行取材
5/30	会員日帰り研修旅行（TNC放送会館）	131名	貸切バス代助成・同行取材
10/16	身障会4部会研修（熊本県植木町 すみれ園）	22名	貸切バス代助成・同行取材

〔視覚障害者用録音物・郵便物貸出事業〕

朗読ボランティア（声のグループ うさぎ）の協力により、広報うきは、議会だより、社協だより、短編小説（物語）など視覚障害者のための情報を収集し、毎月2～4回声のテープを提供しました。（郵送は郵便局の協力）

〔浮羽精神障害者家族会の支援〕

浮羽精神障害者地域家族会に対して担当職員を配置し、定例会や研修会実施のための支援をおこないました。

〔母子寡婦福祉会活動助成〕

浮羽町母子寡婦福祉会に対して担当職員を配置し、以下のような支援を実施しました。

期日	行 事	参加者	支 援
4/29	親子一日バスハイク（三井グリーンランド）	39名	貸切バス代を助成
10/19	母子会研修旅行（長崎県波佐見町）	68名	貸切バス代を助成

また、若年母子会員の活動を活性化していくために、若年母子会員のサークル活動（会報発行、活動費助成など）に支援をおこないました。

〔新入学児童お祝い〕

浮羽町母子寡婦福祉会主催による、母子・父子世帯を対象にした“新入学児童お祝い品の贈呈”と共催し、新入学児童に記念品を贈り、祝福と励ましをおこないました。

（平成16年度母子父子世帯の新入学児童13名）

〔子どもの遊び場助成〕

それぞれの区での子どもの遊び場の改修等については、行政の補助と併せて助成金を支出するようにはしておりますが、平成16年度は該当する地区がありませんでした。

〔子育て支援団体助成〕（育児サークル、学童保育所、適応指導教室、保育サービスサポート「菜の花」）

町内に子育て支援に関する団体がありますが、それぞれの活動を支援するために、遊具や図書などの教材等の無料貸出および物品購入助成をおこないました。

団 体 名	支 援 内 容
育児サークルちびっこ広場	遊具等整理用棚購入助成
御 幸 学 童 保 育 所	スポーツ用具、卓上ゲーム、図書貸出
大 石 学 童 保 育 所	スポーツ用具、卓上ゲーム、図書、マット貸出
適応指導教室「キーノート」	スポーツ用具、卓上ゲーム、図書貸出
保育サービスサポート「菜の花」	幼児図書、遊具、医療品、保育備品

⑩ 広域社協での支援活動への参加

〔両筑地区管内社協との協働事業の実施〕（両筑社協ふれあいキャンプ）

母子父子家庭の子どもたちを対象にした「ふれあいキャンプ」を、両筑地区管内の13社協（吉井町、田主丸町、北野町、大刀洗町、夜須町、三輪町、朝倉町、杷木町、小石原村、宝珠山村、甘木市、小郡市）合同で実施していますが、平成16年度は宗像郡大島村にて実施しました。

（開催日：8月7日～9日（2泊3日） 参加者35名（浮羽町より7名））

4. 取り組みの住民啓発と協力者・理解者の発掘

① 住民全体に広報する活動

〔社協広報誌による啓発〕

様々な福祉情報を発信するために、次の定期広報誌を発行しました

広報誌名	発行日、発行回数	配布対象
社協だより	毎月15日 毎月	町内全戸配布 関係社協 関係機関
福祉委員だより	毎月1日 毎月	福祉委員 区長 分館長 民生委員

〔ホームページ定期更新〕

町外者からも容易に本会の情報が得られるように、ホームページを開設していますが、定期広報誌発行に併せて、掲示内容の更新をおこないました。(業者委託)

〔社協名入り花の種の配布〕

社協の所在地と電話連絡先を明記した「花の種セット」を、寄付来訪者や福祉座談会参加者、よりあい参加者、福祉イベント参加者などに配布しました。

〔広報カーの活用〕

年頭たすけあい献血の参加を呼びかけるために、各地区の公民館役員と協力して、広報カーによる参加呼びかけをおこないました。

〔防災無線の活用〕

浮羽町にお願いして、社協の相談窓口の開設日程、各種福祉行事の開催などのお知らせを、役場の防災無線を通じておこないました。

〔福祉情報図書等閲覧貸出〕

福祉情報図書や福祉活動に関するビデオなどを購入して、住民への貸出をおこないましたが、よりあいや老人クラブの学習会などで活用していただきました。

〔社協会員加入と会費の納入〕

社協は“住民皆さまの会”として、町民の皆さまにご理解ご協力いただくために、皆さまに社協の会員となっただき、住民会費、賛助会費、団体会費をそれぞれお願いし納めていただきますが、平成16年度は以下のような実績になりました。

【平成16年度住民会費(500円/一世帯)と賛助会費(500円/一口)の実績】

	世帯数 (5/1現在)	住民会費 加入世帯	住民会費 合計金額(円)	賛助会費 加入人口数	賛助会費 合計金額(円)	合計金額 (円)	加入率 加入世帯/世帯数
妹川地区	166	159	79,500	113	56,500	136,000	95.8%
新川地区	159	139	69,300	80	40,000	109,300	87.4%
田籠地区	68	62	31,000	54	27,000	58,000	91.2%
小塩地区	240	234	116,700	75	37,500	154,200	97.5%
山春地区	849	798	398,800	564	281,600	680,400	94.0%
大石地区	895	743	371,300	623	311,500	682,800	83.0%
御幸地区	2,209	1,846	920,035	1,121	560,500	1,480,535	83.6%
合計	4,586	3,981	1,986,635	2,630	1,314,600	3,301,235	86.8%

【平成16年度団体会費実績】

(えびね荘、希望が丘、浮羽学園、御幸保育園、遊林愛児園より各1,000円：総額5,000円)

*浮羽町全世帯の86.8%(平成15年度は86.6%)が住民会費を納入していただきました。

*住民会費は一世帯500円ですが、募金と混同しての誤入金があるため金額に端数が出ています。

②ボランティア人材の発掘・養成

〔夏休み福祉体験の実施〕

夏休み期間を利用して、学生、生徒さん達の福祉体験を公募したところ、1名の方に社協事業等の体験をされています。

体験等受け入れ施設(御幸学童保育所、社協福祉給食、小規模通所授産施設「白鳥の家」)

〔福祉施設体験等の連絡調整〕

町内の福祉施設と連絡を取りながら、体験受け入れの連絡調整をおこないました。

浮羽町デイサービスセンター受け入れ（9団体・学校 67名）

小規模通所授産施設「白鳥の家」受け入れ（4学校 37名）

〔ボランティア従事者研修〕

浮羽町ボランティア連絡協議会に所属の会員研修として、次のような講習会や研修を実施しました。また、他町のボランティア連絡協議会との情報交換として視察受入もおこなっています。

講習会・研修	開催日	会場・視察先	参加者
フォークダンスを踊る会	7月16日	浮羽町公民館コミュニティルーム	16名
福岡県国民文化祭協力	10月28日-11月7日	町公民館、働く婦人の家	30名
飯塚市東ヶ丘町内会「よりあい」視察研修	11月29日	飯塚市社会福祉協議会	37名
「ふくおかボランティアのつどい」県南地区	12月5日	八女郡上陽町	12名

視察受入団体	受入日	参加者
朝倉町ボランティア従事者	6月21日	4名
方城町ボランティア連絡協議会	7月18日	16名
大刀洗町ボランティア連絡協議会	2月23日	9名

〔社協事業ボランティア従事者研修〕

社協の福祉給食配食等の事業を支援していただいているボランティアの方々を対象に、車の運転に関わるボランティア講習会および視察研修を実施しました。

（運転ボランティア講習会 実施日：4月24日 浮羽町立自動車学校にて実施 受講者：16名）

〔福祉レクリエーション（支援者養成）講習会〕

浮羽町近隣の福祉施設や病院などで、レクリエーションに携わる職員を対象に、喜びや楽しみを共有しながら学んでいただきながら、生きがいのある生活支援を提供することを目的に、福祉レクリエーション講習会を実施しました。

開催日	会場	内容	受講者
10月8日	浮羽町公民館 コミュニティルーム	福祉現場におけるレクリエーションの考え方	33名
10月22日		レクリエーション援助者としての必要技能	30名
11月12日		福祉現場で役立つ活動（個人）	28名
11月26日		福祉現場で役立つ活動（集団）	32名

〔朗読教室（対面・読みきかせ）〕

視覚障害の方々への情報提供支援を充実するために、浮羽郡社協の主催で朗読ボランティアの方々を中心に朗読教室を実施しました。

（開催日：10月16日 受講者：29名（内町内者10名） 会場：田主丸町そよ風ホール）

全国巡回朗読セミナーに参加受講していただきました。

（開催日：10月31日 受講参加者：3名 会場：小郡市七夕会館）

③福祉委員の専門性の強化

小地域の福祉活動を担う福祉委員の専門性強化のため、各地区の民生委員児童委員との懇談会を設けていただき、区内の問題点などの話し合いを実施して、具体的支援の内容などを学習していただいております。また、福祉委員だよりにて、福祉委員活動に必要な情報などをお知らせしました。

④地域や学校への福祉学習の推進

〔福祉教育指定校助成〕

町内の全小中学校に対して活動費助成（各校 70,000 円）をおこない、各地区の地域特性を活かした福祉の学習を推進していただきました。

〔福祉教育指定校連絡会〕

各学校での福祉教育活動の情報交換をおこなうために、福祉教育指定校連絡会を開催しました。

（福祉教育指定校連絡会開催日 6月23日）

〔福祉教育読本の配本〕

福岡県社協が編集作成している、福祉教育読本「ともに生きる」を町内各小学校の5年生児童に配布し、学校の福祉教育教材として活用していただいております。（配布数：70冊）

在宅福祉サービス部門

5. 介護保険事業に関すること

①訪問介護事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	38	40	43	45	43	39	40	40	43	44	42	457	41.5
サービス回数	591	532	509	461	408	433	436	497	501	487	403	5,258	478.0

□営業日 年中無休（ただし、12/31、1/1を除く）

□サービス提供時間 午前7時～午後9時

□活動体制 ホームヘルパー8名

②訪問入浴介護事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	10	7	6	6	5	5	4	4	3	4	8	62	5.6
サービス回数	31	27	22	20	20	17	12	7	8	13	32	209	19.0

□営業日 月～土曜日（ただし12/30～1/3を除く）

□サービス提供時間 午前8時30分～午後5時15分

□活動体制 介護職員2名と看護職員1名

③通所介護事業

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	157	160	158	163	160	158	161	162	159	150	142	1,730	157.3
延利用者数	1,179	1,203	1,210	1,225	1,075	1,138	1,157	1,216	1,161	1,042	995	12,601	1,145.5

□営業日 年中無休（ただし、8/14.15、12/31～1/3を除く）

□サービス提供時間 午前9時30分～午後4時

□活動体制 職員10名（生活相談員、介護職員、看護職員、機能訓練指導員）

④居宅介護支援事業（ケアプランサービス）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
登録者数	342	336	340	344	347	345	345	342	342	342	342	3,767	342.5
認定者数	289	287	290	294	302	287	287	282	289	276	276	3,159	287.2
作成件数	208	207	206	212	218	217	220	217	214	209	209	2,337	212.5

- 営業日 月～金曜日（ただし、国民の休日、12/29～1/3を除く）
- サービス提供時間 午前8時30分～午後5時15分
- 活動体制 介護支援専門員5名

6. 支援費制度に関すること

①障害者居宅介護事業（身体障害児・者、知的障害児・者）

※障害児・者世帯へのホームヘルパーの派遣

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	5	5	5	4	4	4	4	5	5	5	6	52	4.7
サービス回数	56	56	59	50	32	46	55	53	53	51	49	560	50.9

7. 受託事業・補助事業に関すること

①配食サービス事業（受託事業）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	70	72	76	76	79	82	88	88	87	86	84	888	80.7
配食回数	52	52	52	54	50	52	52	52	50	48	48	562	51.1
延配食数	2,367	2,430	2,457	2,501	2,426	2,738	2,921	3,026	2,854	2,545	2,416	28,681	2,607.4

上記の他に、通所介護事業に15,542食（スタッフ食含む）生きがいデイサービス事業に403食を配食している。

活動体制 調理：給食員3名とパート1名（パート登録5名）

献立：栄養士（常勤1名）

配食：給食員とボランティア（登録25名：平成17年2月28日現在）

配食コース 昼食5コース（ボランティア4名）夕食5コース（ボランティア3名）

サービス内容 毎日2食（昼・夕）を調理、配達。「高齢者向け一般食」と「介護食」あり。

利用者負担 1食300円

対象者 独居高齢者世帯 高齢者夫婦世帯 身体障害者世帯 母子・父子世帯 等

※日曜日を除いて毎日配食 配食時間（昼：10:45－夕：15:45－）8/14.15および12/30－1/3は休み

②生きがい活動支援通所事業（生きがいデイサービス）（受託事業）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	10	12	11	12	12	14	10	10	10	13	12	126	11.5
延利用者数	35	40	35	44	32	42	36	33	35	36	35	403	36.6

介護保険事業である通所介護事業と併せて実施

介護保険での認定（要支援、要介護）は受けていないが、身体が虚弱等のため日常生活を営むのに支障があると認められた、概ね65歳以上の方を対象

利用者負担金 1,000円／1日

③軽度生活支援事業（受託事業）

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計
利用者数	5	4	2	4	4	1	2	3	4	1	0	30

在宅で生活するひとり暮らしおよび高齢者のみの世帯に対して、軽度な日常生活上の援助をおこなうことにより、在宅での生活の継続を可能にすることを目的とした、浮羽町の委託事業であり、うきうき福祉サービスと併せて実施。

（平成16年度実利用者16名）

④生活管理指導員派遣事業（受託事業）

※日常生活を営むのに支障のある独居、高齢者世帯に生活管理支援員を派遣して、日常生活上の援助をおこない、自立した生活を可能にし、要介護状態への進行を防止する

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	13	1.2
サービス回数	4	5	6	4	4	4	4	5	4	6	3	49	4.5

(平成16年4月～平成17年2月までの実利用者13名)

⑤精神障害者居宅介護事業（補助事業）

※精神障害者世帯へのホームヘルパーの派遣

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	18	1.6
サービス回数	15	16	14	10	12	9	7	3	1	3	4	94	8.5

⑥障害者入浴サービス事業（受託事業）

※障害者世帯に移動入浴車で訪問し入浴介助

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
利用者数	1	2	1	1	2	1	1	1	2	2	1	15	1.4
サービス回数	9	11	8	9	11	9	8	9	10	9	8	101	9.2

⑦母子家庭日常生活支援事業

※申込者なしのためヘルパー派遣をおこなっていません。

8. 試行事業に関すること

①デイサービスセンター認知症高齢者ナイトケア試行事業

平成15年度より、認知症高齢者介護の一環として、浮羽町デイサービスセンターにて試行的に夜間介護を実施するこの事業は、サービス評価アンケートの結果を基に、利用者家族からの要望を受けて、介護保険事業である短期入所生活介護（ショートステイ）以外の取り組みとしておこなっています。（サービスの実施状況）実利用者数11名 延利用者数25名 実施回数16回

身体障害者小規模通所授産施設部門

身体障害者小規模通所授産施設「白鳥の家」では、身体障害者福祉法および社会福祉法の規定に基づいて、適切な運営をおこない、利用者の社会生活の自立と社会活動への参加を支援することを目的としています。

「白鳥の家」では、障害を持った方々がいきいき活動できる場所として、各種作業や販売活動、地域に関係するような諸行事をおこない、地域の皆さまと深いつながりができるように、活動を展開しています。

〔平成16年度活動実績〕

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	延合計	月平均
開所日数	20	19	22	20	19	19	20	21	20	17	17	214	19.5
延通所者数	352	300	364	359	294	334	331	324	275	222	232	3,387	307.9

9. 日常作業の安定供給

利用者が毎日作業訓練ができるように、次のような日常作業をおこないました。

作業名	作業内容・説明
業者下請け作業	箱組立作業：ヘルシーフーズ 芳香剤箱詰め作業：(株)ピュアライフ
アルミ回収作業	各区、身障会、地域商店、保育所、婦人会など多くの方々にご協力いただいています
自主製品の製作販売	牛乳パック再生イス、Tシャツ、トレーナー、小物づくり（帽子、手提げ）
プリント印刷	Tシャツ、トレーナー等布製品への印刷
名刺印刷	町発行の名刺台紙への印刷、その他各種名刺印刷
年賀状・通知状印刷	パソコン、カラープリンタによる
スワンショップ	日用雑貨品の販売

10. 新しい仕事づくりの検討

新規作業の開発検討として、パン工場の設置を目指し、他の施設・作業所のパン工場を見学したり、パン作り経験者を招いて試作品のパンづくりに取り組んだり、新たなチャレンジをおこないました。

また、具体的にパン工場を建設するために、日本自転車振興会の助成金申請（平成17年度分）をおこない、助成金を受ける事が確定しています。

(パンづくり教室実施：5月2回 6月3回 7月2回 10月1回)

(他所パン工場視察：「レガロ」久留米市 8/4 「めるころ」熊本県阿蘇郡長陽村 10/28)

11. 自立生活と一般就労への支援

白鳥の家利用者の自立を目指すために、個人またはグループで生活していくための宿泊訓練を一部の利用者で試行的に実施（前年度）していましたが、利用者全体で宿泊実習について考えていくために宿泊実習会議を開催し、宿泊所や宿泊研修内容などを話し合いました。

一般就労へ向けた取り組みとして、介護現場等で何か活動できることを体験するために、浮羽町主催の家庭看護講習会を利用者全員で受講しました。

また、利用者の1名がホームヘルパー2級講座を受講し資格所得にいたしました。

(宿泊実習会議：7月、10月 宿泊所の検討や研修の内容について)

(講習会の受講：浮羽町主催家庭看護講習会受講 9/24 17名受講参加)

12. 通所者の交流促進に関する取り組み

通所利用者やその家族の交流を深めるために、次のような活動に参加および主催実施しました。

実施月日	活動	会場
5/9	福岡県身体障害者体育大会	博多の森陸上競技場他
6/13	福岡ダイエーホークス戦観戦	福岡ドーム
6/23-25	空の旅 in 沖縄	沖縄
8/7-9	両筑地区ふれあいキャンプ in 大島	宗像郡大島村
8/11	仲間お食事会	田籠地区「せせらぎ」
2/6	映画「クイール」上映会	田主丸町そよ風ホール

13. 地域との接点をつくる取り組み

地域の皆さまと共にある「白鳥の家」であるために、地域の皆さまとの交流機会を大切に、次のような活動をおこないました。

《白鳥の家の地域交流活動》

実施月日	活 動	会 場
4/10	イチゴ狩り招待	堤園（一の瀬）
4/21	あいの会による食事会	白鳥の家
5/26	キーノート（適応指導教室）ボランティア交流	白鳥の家
6/29	キーノート（適応指導教室）ボランティア交流	白鳥の家
7/7	御幸小学校3年生見学受入	白鳥の家
7/13	ゆの郷ちくご温泉招待&交流会	ゆの郷ちくご
7/16	民生委員児童委員協議会障害者部会視察受入	白鳥の家
7/19	ふびす祭り踊り出場参加	町内
9/3	浮羽郡精神デイケア・作業所交流会	吉井町
9/17	民生委員児童委員協議会障害者部会視察受入	白鳥の家
10/2	御幸地区福祉大会出店販売	浮羽町民ホール
10/10	町民体育大会「歩こう会」参加	白鳥の家（雨天の為）
10/24	山春校区福祉のつどい出店販売	山春公民館
10/24	小塩校区福祉大会出店販売	小塩生活改善センター
10/30	田籠地区福祉大会出店販売	田籠公民館
11/4	筑紫野市精神デイケア視察受入	白鳥の家
11/6-7	人権フェスティバル出店販売	社会教育集会所
11/14	大石校区福祉のつどい出店販売	大石小学校体育館
11/30	赤い羽根共同募金街頭募金協力	町内
12/5	ふくおかボランティアのつどい出店販売	上陽町
12/11	障害者の日空き缶拾いボランティア活動参加	町内
12/1	あいの会による食事会	白鳥の家
12/15	クリスマス交流会	まのあけみ氏宅
1/20	山春政治学級視察受入	白鳥の家
1/22	餅つき交流会	白鳥の家

□各区の皆さまにご理解とご協力いただくために、各区でアルミの回収を実施させていただきました。

□地域の皆さまにスワンショップをご利用いただくために、毎月第2土曜日を開所しました。

14. 家族の想いを汲み取る取り組み

利用者とその家族の白鳥の家に対する想いや、白鳥の家の活動方針などを皆さんの同意の下で進めていくために、利用者の家族の会「みずうみの会」との定期的な懇談の場を設け、意見交流や活動支援の要請をおこないました。

《みずうみの会活動状況》

実施月日	会 議・行 事
4/10	平成 15 年度収支報告会
6/23-25	アルミ回収協力（小塩、山春、大石方面協力）
6/26	利用者と家族の合同会議・廃油石けんづくり
7/8	みずうみの会会議（パン工房、アルミ回収、石けん販売、今後の活動について）
7/29	みずうみの会会議（パン工房、ゴキブリ団子づくり、お祭り参加報告、宿泊実習の件）
8/4	みずうみの会
9/10	台風被害の修理活動（瓦補修）
10/24	スワンショップフローリング作業
11/20	平成 16 年度収支中間報告会
2/28	平成 16 年度収支報告会

15. 自宅葬に関すること

「生活の無駄をなくす運動」の一環として始められた葬儀祭壇貸出事業を業者に委託して実施しました。自宅葬の利用状況は以下の通りです。

《祭壇の利用状況》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
死亡者数	18	17	19	13	15	14	14	16	16	23	21	186
祭壇利用件数	9	7	11	9	5	10	5	7	6	3	8	80
棺・付属品利用	9	6	12	7	4	9	3	7	6	3	7	73
利用率	50.0%	41.2%	57.9%	69.2%	33.3%	71.4%	35.7%	43.8%	37.5%	13.0%	38.1%	43.0%

*祭壇利用率 43.0% (祭壇利用者/死亡者数) 前年度の利用率は 39.9%

16. 斎場葬に関すること

社協運営による福祉斎場の建設要望が住民皆さまよりあげられておりましたが、今年度12月に浮羽町大字朝田1005に「うきは斎場」を建設、竣工いたしました。

《斎場の利用状況》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	計
死亡者数									16	23	21	60
斎場利用件数									5	5	3	13
利用率									31.3%	21.7%	14.3%	21.7%

《うきは斎場利用料金表》(表示金額は消費税込みです)

ホールでの葬儀(200名収容可)	
基本料金	294,000円
【内容】	
会場使用(ホール、遺族控え室(和室)、お斎室) 司会進行	
遺影写真(カラー2枚)	位牌2個
スナップ写真(フィルム)	仏衣
ドライアイス1回分	骨壺
祭壇御供え(果物)	骨壺箱
記帳帳一式	風呂敷(骨壺包)
寝棺	数珠1個
棺掛け(棺覆い)	洗浄綿
寝棺布団一式	ろうそく2本

和室での葬儀(少人数の場合)	
基本料金	189,000円
【内容】	
会場使用(和室、お斎室) 司会進行	
遺影写真(カラー2枚)	位牌2個
スナップ写真(フィルム)	仏衣
ドライアイス1回分	骨壺
祭壇御供え(果物)	骨壺箱
記帳帳一式	風呂敷(骨壺包)
寝棺	数珠1個
棺掛け(棺覆い)	洗浄綿
寝棺布団一式	ろうそく2本

お斎調理の場合	
厨房使用料	5,250円

仕出し弁当の配膳や湯茶接待のみの利用の場合は、料金はいただきません。

通夜料金	
和室通夜	31,500円
自宅通夜	36,750円
ホール通夜	52,500円

和室通夜、自宅通夜の場合は、小祭壇を飾り付けいたします。(飾り付けは上記料金に含む)

【注意】

※1 この料金には、通夜参列者御礼、会葬御礼、仕出し弁当代、霊柩車代などの費用は含まれておりません。

参考として、斎場送迎バス代(1コース往復¥15,000)、仕出し弁当(1つ¥600、¥700:食堂組合)などのご相談に応じています。

※2 社協斎場では、基本的に祭壇の生花は飾らないようにしています。(華美にならないように)

— 会議等開催状況 —

《理事会》 全 17 回開催

回数	実施月日	内 容 (議 案)	出席者数
180 回	H16.4.15	<ul style="list-style-type: none"> ・斎場建設工事に係る入札執行参加業者の選定及び入札執行方法等について ・評議員の委嘱 (交代) について ・特別委員会の設置と構成について 	理 事 11/12 監事他 4
181 回	H16.4.21	<ul style="list-style-type: none"> ・一の瀬区住民からの「斎場建設に関する請願書」に対する回答について 	理 事 12/12 監事他 4
182 回	H16.5.11	<ul style="list-style-type: none"> ・斎場建設工事請負契約の締結について 	理 事 12/12 監事他 5
183 回	H16.5.24	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 15 年度事業報告の認定について ・平成 15 年度収支決算報告の認定について ・社会福祉法人の指導監査結果及び指導事項への措置について 	理 事 10/12 監事他 8
184 回	H16.6.22	<ul style="list-style-type: none"> ・社協斎場利用料金について ・JA にじに対する斎場貸付条件及び貸付料金について 	理 事 11/12 監事他 5
185 回	H16.7.20	<ul style="list-style-type: none"> ・合併社協の役員、評議員の選出区分及び選出の方法について ・合併調印式について ・祭壇の選定について ・和室葬儀の利用料金及び委託料について ・和室葬儀の JA 貸付料について 	理 事 10/12 監事他 4
186 回	H16.8.23	<ul style="list-style-type: none"> ・吉井町・浮羽町社協合併特別委員会合同会議報告の承認について ・設立事務共同執行者の選任について ・合併契約書の締結内容の承認について ・新設社協の定款について ・契約書による解散・合併の同意について ・設立当初の役員について ・新設する社会福祉協議会の平成 16 年度及び 17 年度の事業計画書及び収支予算書について ・平成 16 年 7 月末における財産目録及び貸借対照表について ・斎場備品の選定方法について 	理 事 12/12 監事他 3
187 回	H16.9.2 H16.9.10	<ul style="list-style-type: none"> ・斎場祭具及びステージ幕の購入について ・斎場一般備品主要品目の選定について ・斎場の名称の選定について 	理 事 11/12 監事他 5
188 回	H16.9.19	<ul style="list-style-type: none"> ・斎場名称の選定について 	理 事 11/12 監事他 5
189 回	H16.10.6	<p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うきは斎場追加設置工事について ・「うきは斎場」の名付け親に対する懸賞について ・JA との交渉の経過 ・浮羽町社会福祉協議会葬祭事業運営規定 (案) について ・デイサービスセンター介護用プレハブ (6 畳) の設置工事について ・ふれあいセンターによる年末年始援助活動に対する歳末たすけあい募金の配分の考え方 (配分基準) について 	理 事 8/12 監事他 5
190 回	H16.10.14	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年度一般会計から公益事業特別会計への事業資金貸付 (案) について ・平成 16 年度一般会計第 1 次収支補正予算 (案) について ・平成 16 年度公益事業特別会計第 1 次収支補正予算 (案) について 	理 事 11/12 監事他 5

回数	実施月日	内 容 (議 案)	出席者数
191 回	H16.11.2	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・町長幹旋協議を経て斎場建設を決定するまでの経過の確認 ・J A 社協協議の論点の整理について ・町長幹旋協議への対応について ・理事会、評議員会の予定について ・病院長期入院者への地域福祉権利擁護事業、成年後見制度利用についての相談受付と支援の試行について 	理 事 12/12 監事他 5
192 回	H16.11.10	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人浮羽町社会福祉協議会定款の変更について ・浮羽町社会福祉協議会葬祭事業運営規定 (案) について ・浮羽町社会福祉協議会葬祭事業委託契約について ・平成 16 年度一般会計第 2 次収支補正予算 (案) について ・平成 16 年度公益事業特別会計第 2 次収支補正予算 (案) について 	理 事 12/12 監事他 4
193 回	H16.11.19	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙コーナーについて ・竣工式について ・見学会での説明内容の統一について 	理 事 11/12 監事他 4
194 回	H16.12.16	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・J A との懇談会について 	理 事 10/12 監事他 6
195 回	H17.2.4	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年度授産施設特別会計第 1 次収支補正予算 (案) について 	理 事 10/12 監事他 6
196 回	H17.2.23	<ul style="list-style-type: none"> ・うきは市社会福祉協議会の諸規程 (案)、要綱 (案) の承認について ・退任役員に対する記念品料の支給について 	理 事 10/12 監事他 6

《監事会》 全 3 回開催

実施月日	内 容	出席者数
H16.5.20-21	平成 15 年度会計決算監査	監事他 4
H16.8.18	平成 16 年度会計第一期監査	監事他 4
H16.11.29	平成 16 年度会計第二期監査	監事他 4

《評議員会》 全 6 回開催

回数	実施月日	内 容 (議 案)	出席者数
67 回	H16.5.13	<ul style="list-style-type: none"> ・斎場斎場建設工事請負契約の締結について 	評議員 28/30 理事他 15
68 回	H16.5.28	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 15 年度事業報告の承認について ・平成 15 年度収支決算報告の承認について 	評議員 26/30 理事他 11
69 回	H16.8.26	<ul style="list-style-type: none"> ・吉井町社協・浮羽町社協合併特別委員会合同会議報告の承認について ・設立事務共同執行者の選任について ・合併契約書の締結内容の承認について ・新設社協の定款について ・契約書による解散・合併の同意について ・設立当初の役員について ・新設する社会福祉協議会の平成 16 年度及び平成 17 年度事業計画書及び収支予算書について ・平成 16 年 7 月末における財産目録及び貸借対照表について 	評議員 28/30 理事他 15
70 回	H16.10.14	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年度一般会計から公益事業特別会計への事業資金貸付 (案) について ・平成 16 年度一般会計第 1 次収支補正予算 (案) について ・平成 16 年度公益事業特別会計第 1 次収支補正予算 (案) について 	評議員 23/30 理事他 15

回数	実施月日	内 容 (議 案)	出席者数
71 回	H16.11.12	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人浮羽町社会福祉協議会定款の変更について ・浮羽町社会福祉協議会葬祭事業運営規定 (案) について ・平成 16 年度一般会計第 2 次収支補正予算 (案) について ・平成 16 年度公益事業特別会計第 2 次収支補正予算 (案) について 	評議員 21/30 理事他 16
72 回	H17.2.25	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 16 年度授産施設特別会計第 1 次収支補正予算 (案) について ・うきは市社会福祉協議会諸規程 (案) の承認について 	評議員 24/30 理事他 13

《部 会》

実施月日	部 会 名	内 容	出席者数
H16.6.24 H16.11.2	財 政 部 会	<ul style="list-style-type: none"> ・虚礼廃止運動の再確認 斎場の運営の件 社協の適正運営 ・平成 17 年度社協事業への提言検討 	委員他 8 名 // 3 名
H16.7.15 H16.2.17	高齢者福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・社協合併後の福祉活動のあり方について ・平成 17 年度社協事業への提言検討 	委員他 12 名 // 17 名
H16.7.22 H16.2.3	障害者・児童福祉部会	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待問題についての研修 講師：大熊一孝氏 (精神科医) ・平成 17 年度社協事業への提言検討 	委員他 11 名 // 9 名
H16.2.15	福祉教育・ボランティア部会	・平成 17 年度社協事業への提言検討	委員他 15 名

《運営委員会》

□貸付調査委員会

実施月日	会 場	出席者数
H16.8.18	役場 301 会議室	委員他 10 名
H16.9.8	役場選管事務室	// 8 名
H17.1.7	//	// 9 名
H17.2.8	//	// 9 名
H17.2.16	//	// 4 名

□献血推進協議会

実施月日	会 場	出席者数
H16.11.12	浮羽町公民館コミュニティルーム	委員他 37 名

《特別委員会》

□吉井・浮羽合併特別委員会

実施月日	会 場	出席者数
H16.4.28	浮羽町社協会議室	委員他 12 名
H16.6.30	吉井町ふれあい荘研修室	委員他 11 名
H16.7.30	浮羽町社協会議室	委員他 11 名
H16.8.20	吉井町ふれあい荘研修室	委員他 11 名
H16.11.11	浮羽町社協会議室	委員他 10 名
H17.1.12	吉井町ふれあい荘研修室	委員他 10 名
H17.2.3	浮羽町社協会議室	委員他 10 名
H17.2.15	吉井町ふれあい荘研修室	委員他 10 名

□よりあい・福祉会活動検討委員会

実施月日	会 場	出席者数
H16.6.21	社協会議室	委員他 14 名
H16.7.2	//	// 15 名
H16.10.13	//	// 13 名
H16.10.29	//	// 14 名
H16.11.17	//	// 15 名
H16.12.15	//	// 14 名
H17.1.20	//	// 14 名

《視察研修受入》

受入月日	来 訪 者	内 容	会 場
H16.6.15	宇美町社会福祉協議会	身体障害者小規模通所授産施設について	社協団体室
H16.6.29	朝倉町社会福祉協議会	社協活動・専門員活動について	浮羽町公民館コミュニティルーム
H16.7.13	桂川町社会福祉協議会	地域福祉活動について	役場大会議室
H16.7.30	臼杵市社会福祉協議会	地域福祉活動について	大石公民館
H16.9.8	須恵町社会福祉協議会	身体障害者小規模通所授産施設について	社協会議室
H16.10.21	嘉穂町民生委員児童委員協議会	社協・民協活動について	役場大会議室
H16.10.28	波佐見町社会福祉協議会	地域福祉活動について	役場大会議室
H16.11.1	宗像市社会福祉協議会	校区の福祉活動について	役場 301 会議室
H16.12.22	佐賀県北川副校区	地域福祉活動について	浮羽町公民館コミュニティルーム

《実習・見学受入》

□通所介護事業（デイサービスセンター）

機関・学校・団体	延べ人数
浮羽中学校	8名
吉井中学校	6名
東峰中学校	5名
昭和学園	8名
九州大谷短期大学	2名
杷木町社会福祉協議会	6名
水分小学校	1名
浮羽高等学校	2名
小郡市社協ボランティア	13名
合計9団体 67名	

□訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

機関・学校・団体	延べ人数
九州大谷短期大学	2名
朝倉農業高等学校	1名
筑水高等学校	1名
朝羽高等学校	4名
麻生教育サービス	3名
日本赤十字社	3名
6団体 14名	

□身体障害者小規模通所授産施設 白鳥の家

機関・学校・団体	延べ人数
御幸小学校	6名
吉井中学校	12名
東峰中学校	4名
キーノート（適応指導教室）	12名
浮羽町民生委員児童委員協議会障害者部会	6名
水分小学校	1名
浮羽中学校	1名
九州大谷短期大学	1名
小郡養護学校	1名
山春校区政治学級	31名
合計10団体 85名	

□福祉給食

機関・学校・団体	延べ人数
水分小学校	1名
合計1団体 1名	